



総合学科推進部通信

第2号

令和5年5月29日

群馬県立渋川青翠高等学校

先月の第1号では総合学科の特色についてお伝えしましたが、今号では、1年生の「産業社会と人間」の授業で実施した「職業調査」の様子を紹介していきたいと思います。

1 職業調査とは？

社会には非常に多くの職業があることを「産業社会と人間」ノートから学び、その中から、生徒は自ら一つの職業を選択し、調査を開始しました。調べたい職業を選択後、クロームブックを使って以下の6点を調べ、各自でスライドにしてまとめていきました。

- ①どのような仕事か
- ②資格や免許が必要か、必要な場合にはどのように取得したら良いか
- ③どのような人が向いているか、どのような力があると良いか
- ④特別な試験に合格する必要があるか、ある場合はどのような試験内容か
- ⑤上級学校への進学が必要か
- ⑥高校でどのような勉強や体験をしておくのが良いか

2 職業調査発表会の実施

5月19日(金)6限、26日(金)5・6限の「産業社会と人間」の授業において、一人の持ち時間を3分とし、クラスごとに発表会を行いました。生徒からは発表に関する質問も多く出て、活気のある発表会になりました。今回の調査・発表を活かし、来年度以降の系列を選択して履修計画を立てていきます。このような授業が総合学科の大きな特色の一つです。

3 今後の予定

- ・6月 9日(金):キャンパス見学事前指導
- ・6月16日(金):系列に関する説明会
- ・6月23日(金):系列授業の体験学習
- ・7月14日(金):キャンパス・企業見学

